

『次世代型医療機器開発等促進事業』  
基盤技術開発プロジェクト 令和7年度終了課題の事後評価結果

開始年度	終了年度	研究開発代表者	研究代表機関	職名	研究開発課題名
令和6年	令和7年	田村 雄一	国際医療福祉大学	教授	在宅音声入力で心不全評価を可能にする『Voice-BNP』の研究開発
評価		強力な産学連携体制のもと、実用化へ向けて具体的な成果も得られた。実際のリモートモニタリングにおける実用性と有用性が示され、心不全患者のケアでのツールとなることを期待する。			